



第50回全国高等学校総合文化祭

あきた総文2026



小倉百人一首 実施要領 かるた部門



大会マスコットキャラクター
「あきたぼ」

開催期間：令和8年7月28日（火）～7月30日（木）

会 場：タクミアリーナ



目 次



1	大会実施要領	1
2	出場校一覧（競技の部・読手コンクールの部）	7
3	会場案内図	8
4	会場アクセス案内	11
5	問合せ先	12
6	緊急時の対応などについて（参加生徒・参加校の皆様へ）	13
7	個人情報の取扱いについて（参加者の皆様へ）	17

小倉百人一首かるた部門実施要領

1 大会実施要領

1 日時

令和8年7月28日（火）14：00～16：40（予定）
 7月29日（水）9：30～16：40（予定）
 7月30日（木）9：00～16：40（予定）

2 会場

会場名	タクミアリーナ（大館市樹海体育館）
所在地	〒017-0031 大館市上代野字八幡岱 29-4
連絡先	TEL 0186-43-7136 FAX 0186-48-7281
HP アドレス	http://bunkyo-osp.com

3 大会日程

日 程	内 容	時 間	会 場
7月28日（火）	開会式	14：00 ～ 14：50	メインアリーナ
	生徒交流会・抽選	15：00 ～ 16：40	
	監督会議	14：50 ～ 15：20	サブアリーナ
	専門部会	15：30 ～ 16：10	
7月29日（水）	予選リーグ・抽選	9：30 ～ 16：40	メインアリーナ
7月30日（木）	決勝トーナメント	9：00 ～ 15：40	メインアリーナ
	読手講習会	11：30 ～ 13：00	サブアリーナ
	閉会式	16：00 ～ 16：40	メインアリーナ

4 式次第

【 開 会 式 】	【 閉 会 式 】
1 開式のことば	1 開式のことば
2 優勝杯・準優勝杯返還	2 成績発表
3 高等学校文化連盟全国小倉百人一首かるた 専門部会長あいさつ	3 表彰
4 第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会 小倉百人一首かるた部門生徒部門別部会部会長あいさつ	4 講評
5 第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会 小倉百人一首かるた部門部会長あいさつ	5 第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会 小倉百人一首かるた部門生徒部門別部会部会長 お礼のことば
6 一般社団法人全日本かるた協会会長あいさつ	6 閉式のことば
7 大館市長歓迎のことば	
8 来賓紹介	
9 選手宣誓	
10 閉式のことば	

5 タイムスケジュール

	7月28日（火）		7月29日（水）	7月30日（木）
8 : 00				8 : 30～ 8 : 50 受付
9 : 00			9 : 00 ～ 9 : 20 受付	9 : 00～10 : 25 決勝トーナメント 第1試合 〔85分〕
			9 : 30 ～ 9 : 40 選手集合・諸注意・写真撮影	
10 : 00			9 : 40 ～ 11 : 20 予選リーグ1回戦 〔100分〕	休憩〔15分〕
11 : 00			11 : 20 ～ 11 : 50 昼食休憩	10 : 40～12 : 05 決勝トーナメント 準々決勝戦 〔85分〕
12 : 00			11 : 50 ～ 13 : 40 写真撮影 予選リーグ2回戦 〔110分〕	11 : 30 ～ 13 : 00 読手 講習会
				12 : 05 ～ 12 : 35 昼食休憩
13 : 00	13 : 00 ～ 13 : 50 受付			12 : 35 ～ 14 : 00 決勝トーナメント 準決勝戦 〔85分〕
			休憩〔20分〕	
14 : 00	14 : 00 ～ 14 : 50 開会式		14 : 00 ～ 15 : 50 写真撮影 予選リーグ3回戦 〔110分〕	休憩〔15分〕
15 : 00	(生徒) 15 : 00 ～ 16 : 40 生徒交流会 抽選	(教員) 14 : 50 ～ 15 : 20 監督会議 15 : 30 ～ 16 : 10 専門部会		14 : 15 ～ 15 : 40 決勝トーナメント 決勝戦・3位決定戦 〔85分〕
16 : 00			16 : 10 ～ 16 : 40 結果発表・講評 決勝トーナメント抽選	16 : 00 ～ 16 : 40 閉会式
17 : 00				

※ このタイムスケジュールは予定です。当日の放送等の指示に従ってください。

6 審判員・審査員

(1) 競技の部

審判長	川野 泰和	高文連全国小倉百人一首かるた専門部競技・審判委員会委員
副審判長	上畑 由美子	高文連全国小倉百人一首かるた専門部競技・審判委員会委員
審判員	藤田 信行	高文連全国小倉百人一首かるた専門部競技・審判委員会委員
審判員	多賀 郁乃	高文連全国小倉百人一首かるた専門部競技・審判委員会委員

(2) 読手コンクールの部

審査員長	木村 俊昭	高文連全国小倉百人一首かるた専門部読手コンクール委員会委員
審査員	小川 里美	高文連全国小倉百人一首かるた専門部読手コンクール委員会委員
審査員	小菅 洋之	高文連全国小倉百人一首かるた専門部読手コンクール委員会委員

7 出場団体への連絡事項・諸注意

(1) 受付

7月 28日（火）13：00～13：50（開会式10分前までに済ませてください。）

7月 29日（水） 9：00～ 9：20

7月 30日（木） 8：30～ 8：50（決勝トーナメント進出チームだけ行います。）

場所：28日、29日はサブアリーナ、30日は1階エントランスホール

(2) 更衣等

更衣については1階の更衣室を利用してください。ただし、更衣室は狭いので、競技用の服装で集合することにご協力をお願いします。荷物・貴重品は各自で管理してください。

(3) 座席・入場の注意等

ア 参加者は、各チームとも指定の2階観覧席を利用してください。座席が不足する場合は、観覧席の都道府県表示をしていない席をご利用ください。

イ 会場内はすべて土足禁止・上履き着用です。靴袋と上履きを持参してください。

ウ 競技場へ入場する際に、上履きは座席に置いてきてください。

エ 可動席の下5列は座席として使用できません。可動席の階段は急ですので移動にはご注意ください。また、暗記時間終了後の可動席での移動は禁止します。

(4) 生徒交流会

読手コンクール入賞者の表彰と生徒実行委員会が企画したアトラクションを予定しています。選手の皆さんはできる限り参加してください。

(5) 監督会議（7月28日（火） 14:50～15:20）

サブアリーナで行います。各チームの監督（代表1名の教職員）の参加をお願いします。

(6) 抽選

ア 競技の部の予備抽選を、7月28日（火）の受付時に行います。

イ 予選リーグの抽選を、生徒交流会後に行います。

ウ 決勝トーナメントの抽選を、予選リーグ終了後に行います。

エ 読手コンクールの部の最終審査の順番を、生徒交流会後に抽選で決定します。

(7) 写真撮影・ビデオ撮影等

ア 原則として畳の上に立ち入ることができるのは選手・審判員・審査員・運営生徒・運営教員だけです。

イ 競技中（暗記時間中も含む）のフラッシュ撮影やシャッター音は競技の妨げとなるので禁止します。

ウ 予選リーグ試合前に約3分間の撮影時間を設けています。この時間は、各チームの監督及び引率者、主催関係者、視察関係者、報道関係者のみ、畳に上がっての撮影を許可します。配布された名札を付けて撮影をお願いします。

エ 試合進行の妨げとなりますので、試合中は携帯電話等の電源を切るかマナーモードにしてください。

オ 全国高等学校総合文化祭では、参加者の個人情報保護と肖像権保護、そして安全な SNS 利用を目的として、本大会の競技風景、参加者に関する写真の SNS 投稿等にご遠慮いただくこととしています。選手の所属校が学校ホームページに本大会出場の画像を掲載する場合は、必ず当該選手へ掲載の確認を取るようお願いします。また、競技風景全体の画像を掲載する場合は個人が特定されないように配慮をお願いします。個人情報の保護、肖像権侵害、誹謗中傷の防止のため、選手・観客の皆様にご協力をお願いします。

(8) 観覧

一般観覧者は、都道府県表示をしていない観覧席をご利用ください。座席に限りがありますので、譲り合ってご利用ください。禁止されている場所への立ち入りはできません。競技中は、フラッシュ撮影や、読みが始まってからの会話・移動・身動きなど、競技の妨げになる行為は厳に慎んでください。

(9) 昼食等とゴミの持ち帰り

ア 宿泊等サポートセンターで予約した弁当は、弁当配布場所（28, 29 日サブアリーナ、30 日 2 階会議室）で配布します。弁当の空き容器は配布場所へ指定時間内に返却してください。食中毒防止のため持ち帰って食べることは厳禁です。

イ 昼食は観覧席（本館 2 階）や 29 日はサブアリーナを利用してください。ただし、試合時間中の食事は、観覧席後方 2 列か、29 日のみサブアリーナをご利用ください。競技の性質上、ご理解とご協力をお願いします。可動席での飲食も禁止します。おもてなし弁当の空き容器以外のゴミ（自動販売機のゴミも含む）は各自で持ち帰ってください。

8 諸連絡

- (1) 熱中症対策として、適度な水分補給に努めてください。試合中の給水は昼以外の場所で行います。ドリンクかごを畳の外に置いてありますので、飲み物はそこに入れてください。
- (2) 貴重品を含め、手荷物の管理は各団体にてお願いします。紛失・盗難の責任は負いかねます。
- (3) 救護室は 1 階にあります。
- (4) 拾得物・遺失物・迷子等が発生した場合は受付又は本部（1 階）に連絡してください。
- (5) 緊急事態が発生した場合は本部（1 階）に連絡してください。本部が対応いたします。事前に「緊急時の対応などについて（参加生徒・参加校の皆様へ）」（13 ページ）を読んでおいてください。
- (6) 当部門大会は、「第 5 0 回全国高等学校総合文化祭秋田大会感染症対策実施要項及び同マニュアル」に記載の内容を遵守し、大会の運営に当たります。

9 運営方法

(1) 競技の部

ア 競技は（一社）全日本かるた協会の「競技規程」「競技規程細則」「団体戦競技規程細則」に則って行います。

イ 1 チーム 5 名（登録は 8 名まで）の選手による団体戦とし、3 名以上が勝ったチームに「勝ち点」1 を与えます。また、勝者の人数を「勝ち数」とします。

ウ 当日欠席の選手がいた場合に限り、当該選手以下の選手の将順繰上げを認めます。

エ 予選はリーグ戦 3 回戦とし、決勝は 16 チームによるトーナメント 4 回戦とします。

オ 予選は参加 47 チームを A～M の 13 ブロックに分けます（4 チーム×8 ブロック、3 チーム×5 ブロック）。3 チームブロックでは、対戦のないチームは、各チーム 5 名出場の交流戦（5×5＝25 名による個人戦、対戦のない 1 名は不戦勝とする）を行い、3 名以上の勝者を出したチームに「勝ち点」を与えます。ただし、ブロック内の順位を決める際に交流戦の結果は含めません。

カ 決勝トーナメントに出場する 16 チームは、各ブロック 1 位の 13 チームと、各ブロック 2 位グループの成績上位 3 チームとします。(2 位チーム間の順位付けの際にのみ、交流戦の結果を加味します。) 決勝トーナメントの抽選は、2 位同士の対戦及び予選リーグ同一ブロックの再戦を避け、2 位通過チームの対戦が偏らないように組み合わせます。ただし、再戦を避けるのは決勝トーナメント第 1 試合のみとします。

キ 予選リーグの順位は「勝ち点」の多いチームを上位とします。「勝ち点」が同数の場合は、「勝ち数」の多いチームを上位とします。それも同数の場合は、将順の「勝ち数」を比較して決定します。将順の「勝ち数」とは、登録された主将から八将までの「勝ち数」を将順の高い方から一人ずつ比較して、「勝ち数」が上回った時点で、そのチームを上位とするものです。なお、主将から八将までの「勝ち数」がすべて同数の場合は、抽選で決定します。

ク 決勝トーナメントの決勝戦と並行して 3 位決定戦を行います。

(2) 読手コンクールの部

ア 事前審査によって決定した 3 名の優秀読手の中から、予選リーグ 3 試合の読唱の審査結果によって最優秀読手 1 名を決定します。

イ 3 名は決勝トーナメントの読唱を行います。決勝トーナメント第 1 試合及び決勝戦の読手は、最優秀読手が務めます。

ウ 優秀読手のうち欠席者が出る場合、5 月中に判明したときは準優秀読手（第 4 位）が替わってこれを務め、6 月以降に判明したときは欠員のまま実施します。

(3) 表彰内容

ア 競技の部

【優勝】 文部科学大臣賞（優勝カップ・賞状）、最優秀賞（優勝楯・賞状・金メダル）
全日本かるた協会会長賞（優勝トロフィー・賞状）

【準優勝】 文化庁長官賞（準優勝カップ・賞状）、優秀賞（準優勝楯・賞状・銀メダル）

【3 位】 優良賞（3 位楯・賞状・銅メダル）

【4 位】 奨励賞（4 位楯・賞状）

【5 ～ 8 位】 奨励賞（賞状）

イ 読手コンクールの部

【最優秀読手】 最優秀賞（カップ・楯・賞状）、全日本かるた協会会長賞（トロフィー・賞状）

【優秀読手】 優秀賞（カップ・楯・賞状）

10 進行手順及びルール

（文中の「規程」は（一社）全日本かるた協会「競技規程」、「細則」は同「競技規程細則」、「団体戦細則」は同「団体戦競技規程細則」を指す。）

- (1) 28 日の監督会議の時に、各チームに 7 試合分のオーダー票・クリップボード 1 枚・ボールペン 1 本と各選手にゼッケン 2 枚ずつ（貼付用 1 枚＋予備 1 枚）を配付します。各チームの代表者は 4 枚複写のオーダー票に必要事項を記入し、着座完了時刻（オーダー票提出締切時刻）までにオーダー票提出場所に 4 枚とも提出してください。着座完了時刻（オーダー票提出締切時刻）にオーダー票を提出していないチームは失格とします（当該試合のみ不戦敗扱いとする）。なお、オーダー票は複写式なので、4 枚目まで写っているか必ず確認してから提出してください。コート番号を必ず書いてください。
- (2) 対戦チームの代表同士でじゃんけんを行い、勝ったチームはサイドを変更することができます。着座完了時刻までにサイド決めを行い、着席番号順に着座しておいてください。この時点で、対戦する 5 名以外の選手は畳から出てください。なお、ゼッケンは T シャツのどちらか一方の袖横に貼付しておいてください。
- (3) 着座完了時刻になったら、競技係がゼッケンに書かれた選手 ID を確認します。
- (4) 審判長の指示により、札に不備がないかを確認して札を並べます。

- (5) 競技中は正座もしくは正座に準じた姿勢を保ち、立て膝・体操座り・足の投げ出しは禁止します[細則第5条補足]。札の整理・送り札の際に、あぐら・立て膝・中腰の姿勢をとってはいけません。また、払った札を拾いに行くときに、他の競技者の競技線内を歩いてはいけません[細則12条・25条補足]。
- (6) 競技中、必要以上に畳を叩いてはいけません[細則27条(3)]。下の句が読み始められてから札の誤配列・紛失・送り忘れ等に気が付いても読みを制止してはいけません[細則16条補足]。
- (7) 決まり字・出札・読札・送り札に関し他者に確認してはいけません[細則27条(5)・団体戦細則26条1補足]。
- (8) 応援行為(声かけ)を認めます。ただし自チームならびにメンバーに対する声かけのみとし、節度を守り、団体戦細則の禁止事項の6項目には十分留意してください[団体戦細則27条補足]。禁止事項の「頻繁な声かけ」とは、自身の札を取ったことをチームへ報告する声かけとその返答も含めます。
- (9) 上の句が読み始められる前に有効手を競技線の中に入れる(フライング)などの妨害行為は、審判員による注意、警告、退場の対象となりえます。また、出札の有無にかかわらず、フライングなどの妨害行為があった場合、その行為を行った者のお手つきは有効とし、その行為を行っていない者のお手つきは無効とします[細則21条補足]。
- (10) 各個人の対戦が終了したら、まず対戦相手に、次に審判員がついた場合は審判員に、そして読手に札をします[細則4条]。札整理後に競技係が勝者のゼッケン(選手ID)と残り枚数を確認します。
- (11) 自チームの試合が終了したら全員そろった状態で整列します。競技係の試合結果の読み上げ後に、対戦相手と競技係に静かに札をし、他の試合の妨げとならない範囲で退席します。
- (12) その他、「競技規程」「競技規程細則」「団体戦競技規程細則」を遵守するようお願いします。

11 競技上のマナー及び注意事項

- (1) 暗記時間は15分とし、残り2分となるまでは対戦者の暗記の妨げとなる行為を行ってはいけません[細則11条補足・団体戦細則11条補足]。
- (2) 競技開始の合図があったら、姿勢を正し、対戦相手→読手の順に「お願いします」と挨拶します。挨拶の原則は「声が先、動作が後」です[細則4条補足・団体戦細則4条補足]。
- (3) 競技者は、競技中は指定の座席を離れてはいけません。やむを得ず離席する際は、対戦者と審判員に通告してください。離席した競技者は出札や作戦等の競技に関して誰とも会話してはいけません[細則11条補足・団体戦細則11条補足]。
- (4) 大会のスムーズな進行を妨げないように、読手への札は競技開始時と終了時に限定します。また、競技中にむやみに畳を叩くなどして読みを妨げてはいけません。
- (5) 札を払ったときは、払った者が取りに行ってください。札の整理は両手で速やかに行ってください[細則12条・団体戦細則12条]。
- (6) 札を移動するときは相手に聞こえる声の大きさと「〇〇を移動します」と通告し、相手も返事をします。読みが始まったら、札の移動をしてはいけません[細則10条補足・団体戦細則10条補足]。
- (7) 読みを待たせた状態で頻繁に札を移動したり、一度に多くの札を移動したりすることは好ましくないなので避けてください[細則10条補足・団体戦細則10条補足]。
- (8) 札の取りやお手つきについて異議が生じたときは、まず札を並べてから主張してください。主張するときは感情的にならず、言葉遣いに注意し、具体的に説明してください[細則12条補足・団体戦細則12条補足]。
- (9) 下の句の読みが始まったら素振り・札への接触をやめてください。

2 出場校一覧（競技の部・読手コンクールの部）

出場校一覧（競技の部）

1 北海道	北海道函館中部高等学校
	立命館慶祥高等学校
	北海道札幌北高等学校
	北海学園札幌高等学校
	北海道札幌東高等学校
2 青森県	青森県立五所川原高等学校
	青森県立木造高等学校
3 岩手県	岩手県立一関第一高等学校
	岩手県立花北青雲高等学校
4 宮城県	宮城県仙台第二高等学校
	仙台市立仙台青陵中等教育学校
	宮城県宮城第一高等学校
	宮城県仙台二華高等学校
5 秋田県	秋田県立大館鳳鳴高等学校
	秋田県立秋田北高等学校
6 山形県	山形県立酒田東高等学校
	山形県立東校学園高等学校
7 福島県	福島県立安積黎明高等学校
	福島県立安積高等学校
8 茨城県	茨城県立鉾田第一高等学校
	常総学院高等学校
9 栃木県	栃木県立宇都宮高等学校
	栃木県立宇都宮女子高等学校
10 群馬県	群馬県立中央中等教育学校
	群馬県立高崎女子高等学校
	高崎健康福祉大学高崎高等学校
	群馬県立前橋女子高等学校
	群馬県立太田高等学校
11 埼玉県	浦和明の星女子高等学校
	埼玉県立浦和西高等学校
	埼玉県立浦和第一女子高等学校
	淑徳与野高等学校
	星野高等学校
12 千葉県	市川高等学校
	成田高等学校
	渋谷教育学園幕張高等学校
	千葉県立鎌ヶ谷高等学校
	麗澤高等学校
13 東京都	渋谷教育学園渋谷高等学校
	東京都立白鷗高等学校
	関東第一高等学校
	富士見高等学校
	東京都立日野台高等学校
	巣鴨高等学校
	東京都立豊多摩高等学校
14 神奈川県	神奈川県立平塚江南高等学校
	神奈川県立横浜平沼高等学校
	桐光学園高等学校
	横浜隼人高等学校
15 山梨県	山梨県立甲府南高等学校
	駿台甲府高等学校
	北杜市立甲陵高等学校
16 新潟県	新潟県立三条高等学校
	新潟県立高田高等学校
17 富山県	富山県立富山中部高等学校
	富山県立高岡高等学校

18 石川県	石川県立金沢泉丘高等学校
	星稜高等学校
	石川県立小松高等学校
	小松大谷高等学校
19 福井県	敦賀賀比高等学校
	福井県立敦賀高等学校
	福井県立美方高等学校
	福井県立武生高等学校
20 長野県	長野県松本県ヶ丘高等学校
	長野県諏訪二葉高等学校
	文化学園長野高等学校
	長野県長野高等学校
21 岐阜県	長野県松本深志高等学校
	鶯谷高等学校
	岐阜県立長良高等学校
22 静岡県	静岡県立富士高等学校
	静岡県富士見高等学校
	静岡県立浜松西高等学校
	静岡県立磐田南高等学校
	静岡雙葉高等学校
	静岡学園高等学校
23 愛知県	静岡県立浜松北高等学校
	愛知県立旭丘高等学校
	愛知工業大学名電高等学校
	愛知県立瑞陵高等学校
	南山高等学校女子部
	桜花学園高等学校
24 三重県	高田高等学校
	暁高等学校
	桜丘高等学校
	三重県立津高等学校
	三重県立桑名高等学校
	三重県立松阪高等学校
25 滋賀県	滋賀県立膳所高等学校
	滋賀県立水口東高等学校
26 京都府	洛南高等学校
	大谷高等学校
	京都市立西京高等学校
	京都府立洛北高等学校
27 大阪府	四天王寺高等学校
	大阪府立清水谷高等学校
	大阪府立市岡高等学校
	桃山学院高等学校
	大阪府立天王寺高等学校
	大阪府立大阪ビジネスフロンティア高等学校
	大阪府立高津高等学校
28 兵庫県	賢明女子学院高等学校
	兵庫県立龍野高等学校
	兵庫県立姫路西高等学校
	兵庫県立明石高等学校
	西宮市立西宮高等学校
29 奈良県	奈良県立畝傍高等学校
	奈良県立国際高等学校
	奈良県立奈良高等学校
	奈良育英高等学校

30 和歌山県	和歌山県立桐蔭高等学校
31 鳥取県	鳥取県立鳥取西高等学校
	青翔開智高等学校
	鳥取県立米子東高等学校
32 島根県	島根県立益田高等学校
	島根県立松江北高等学校
33 岡山県	岡山県立倉敷天城高等学校
	岡山県立玉野光南高等学校
	岡山県立倉敷青陵高等学校
	岡山学芸館高等学校
34 広島県	尾道高等学校
	ノートルダム清心高等学校
	広島市立基町高等学校
	広島県立祇園北高等学校
35 山口県	慶進高等学校
36 徳島県	山口県立小野田高等学校
	山口県立徳山高等学校
	徳島県立城ノ内中等教育学校
37 香川県	徳島県立城東高等学校
38 愛媛県	香川県立高松高等学校
39 高知県	愛媛県立松山東高等学校
	愛光高等学校
40 福岡県	土佐高等学校
	福岡県立修猷館高等学校
	福岡県立筑紫丘高等学校
	筑紫女学園高等学校
	福岡県立城南高等学校
41 佐賀県	久留米大学附設高等学校
	佐賀県立鳥栖高等学校
	佐賀県立致遠館高等学校
42 長崎県	佐賀県立唐津東高等学校
	長崎県立五島高等学校
	青雲高等学校
43 熊本県	熊本県立熊本高等学校
	熊本学園大学付属高等学校
44 大分県	熊本県立玉名高等学校
	大分県立中津南高等学校
	宮崎県立宮崎大宮高等学校
	宮崎県立延岡高等学校
45 宮崎県	宮崎県立宮崎西高等学校
	宮崎県立都城ヶ丘高等学校
46 鹿児島県	鹿児島県立鶴丸高等学校
	鹿児島県立加治木高等学校
47 沖縄県	沖縄県立那覇国際高等学校
	沖縄県立向陽高等学校
	沖縄県立南風原高等学校
	沖縄県立宮古高等学校

出場校一覧（読手コンクールの部）

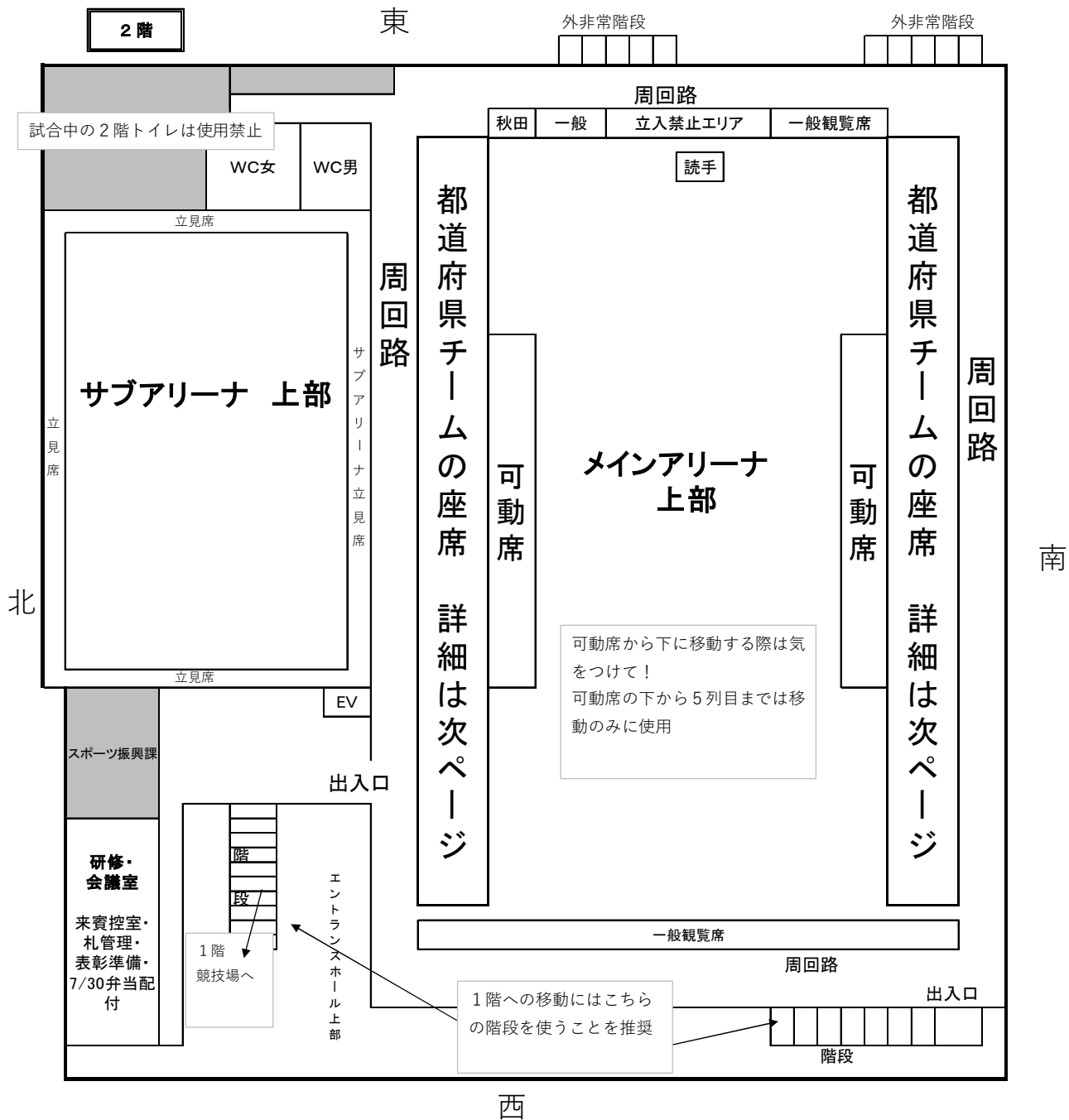
11 埼玉県	星野高等学校
32 島根県	石見智翠館高等学校

3 会場案内図（タクミアリーナ1階）



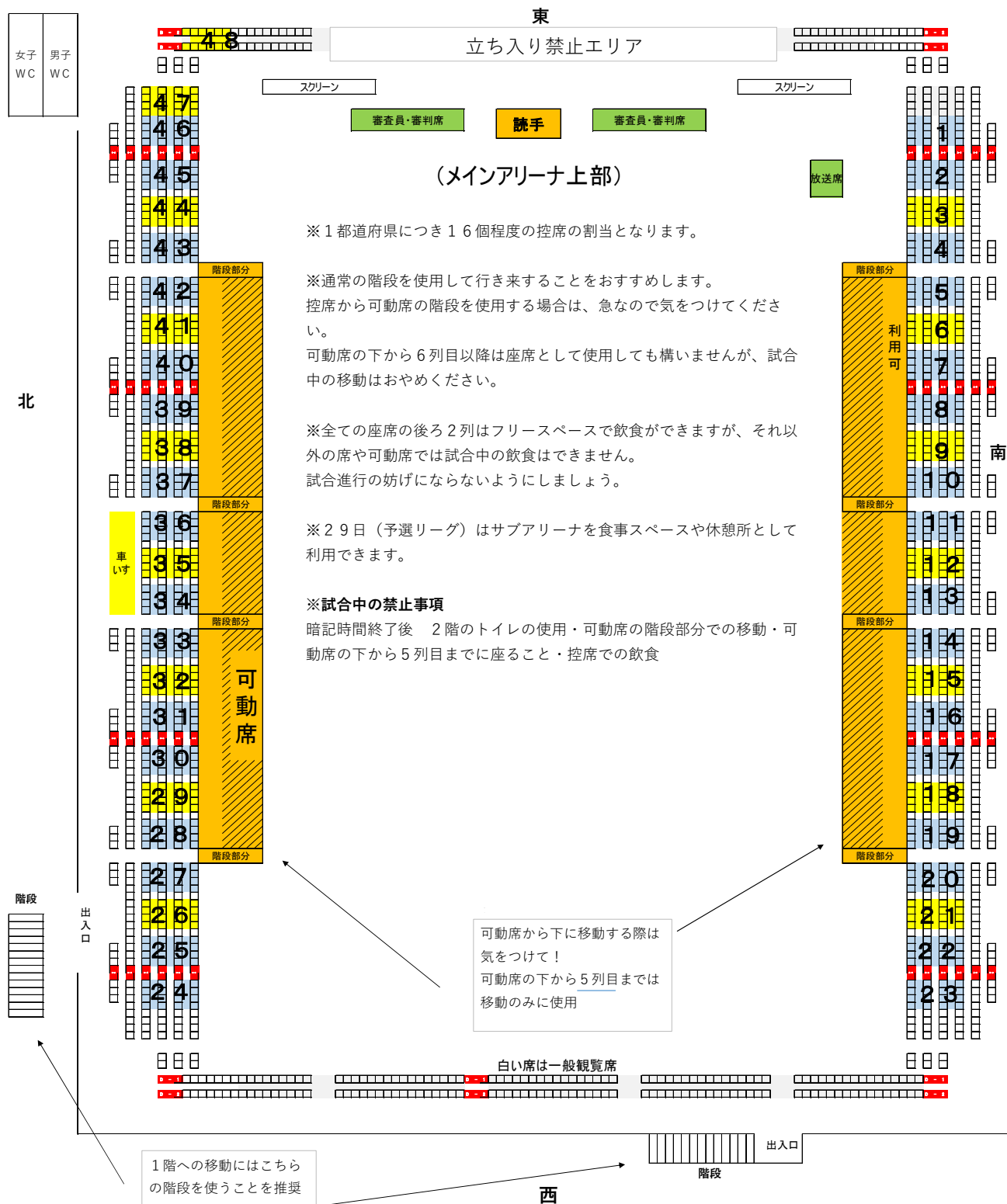
- ※ 会場内はすべて土足禁止です。上履き・靴袋をご持参ください。
- ※ 靴脱ぎ場で上履きに履き替え、靴袋に靴を入れて、控席にお持ちください。
- ※ 試合の時は、控席に上履きを脱いで置いてきてください。

会場案内図（タクミアリーナ2階）



- ※ 1 階の競技場へは通常の階段を使用することを推奨します。
- ※ 可動席の階段部分を使って上り下りしてもよいですが、急ですのでゆっくりと気をつけて移動してください。
- ※ 各都道府県に割り当てていない席が一般観覧席になります。
- ※ 可動席の下から5列は着席禁止です。6列目以降では着席して観覧できますが、試合中の移動はおやめください。

観客席配置図（タクミアリーナ2階）



1 北海道	2 青森	3 岩手	4 宮城	5 山形	6 福島	7 茨城	8 栃木	9 群馬	10 埼玉
11 千葉	12 東京	13 神奈川	14 山梨	15 新潟	16 富山	17 福井	18 長野	19 岐阜	20 静岡
21 愛知	22 三重	23 滋賀	24 京都	25 大阪	26 兵庫	27 奈良	28 和歌山	29 鳥取	30 島根
31 岡山	32 広島	33 香川	34 徳島	35 愛媛	36 高知	37 福岡	38 佐賀	39 長崎	40 熊本
41 大分	42 宮崎	43 鹿児島	44 沖縄	45 石川	46 山口	47 視察	48 秋田		

4 会場アクセス案内



飛行機 羽田—大館能代空港—バス
 羽田—青森空港—バス+JR
 伊丹—青森空港— //

JR 盛岡駅（まで新幹線）—花輪線
 盛岡駅—秋田（まで新幹線）—奥羽本線
 新青森駅（まで新幹線）—奥羽本線

高速バス 盛岡—大館 池袋—大宮—大館
 東北道 十和田ICから103号で15km
 小坂JCT—大館北ICから2.6km
 秋田道 秋田方面—今泉IC—国道7号—蟹沢IC—大館北IC

〈最寄り駅 JR 大館駅から〉3.3km

・タクシー7分

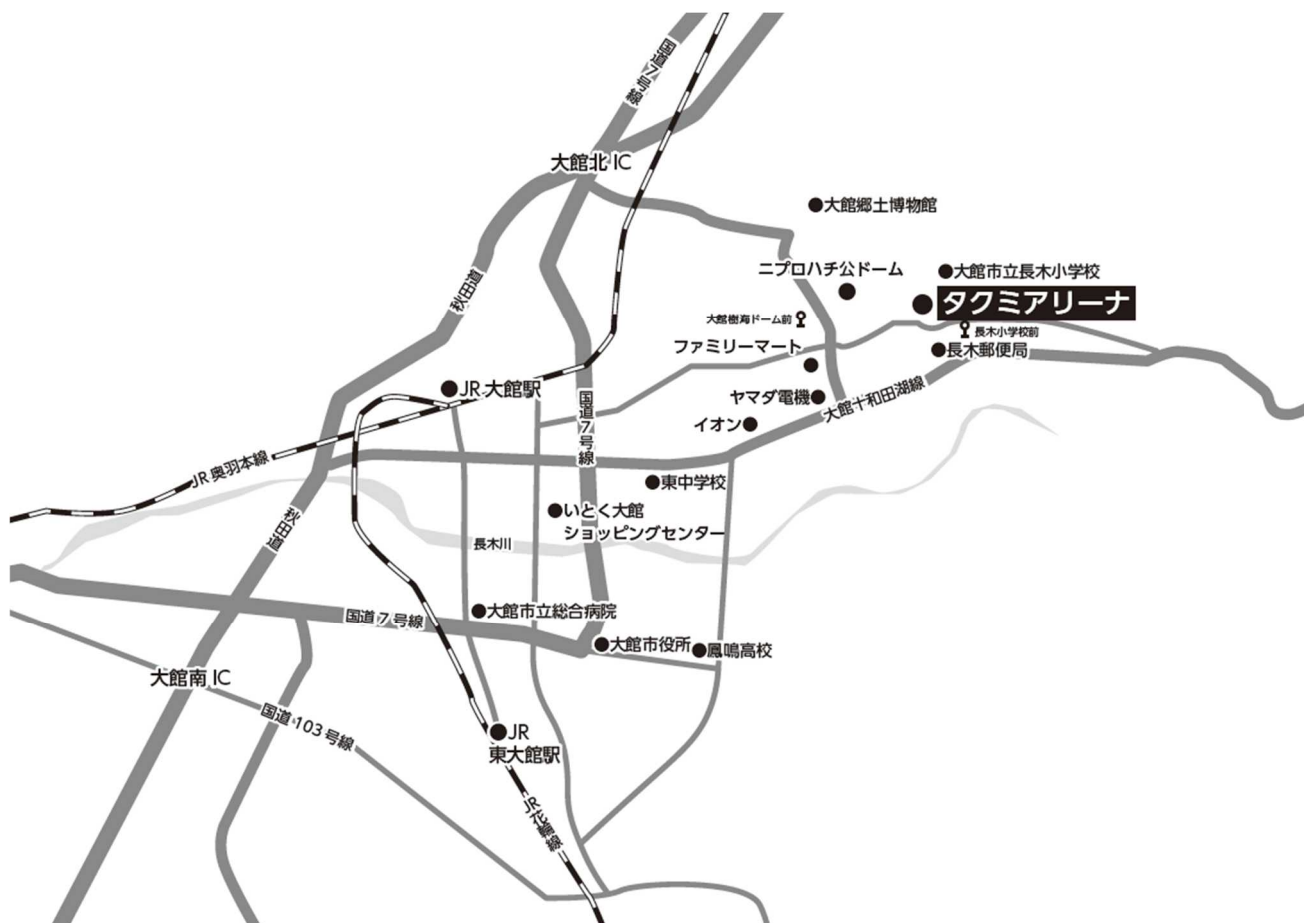
・路線バス15-25分（2時間に1本）

小坂操車場行き「長木小学校前」下車+徒歩3分

獅子ヶ森環状線「樹海ドーム前」下車+徒歩10分

<https://www.city.odate.lg.jp/city/soshiki/sportskouryu/p11353>

・シャトルバスの運行予定と予約については、大会公式ウェブサイトをご覧ください。予約締切は6月25日（木）17:30 締切です。



※ 会場のタクミアリーナの近くにはコンビニエンスストアなどありませんので、ご注意ください。一番近いファミリーマートまでは徒歩約12分です。飲み物の自動販売機は会場内にあります。

5 問合せ先

	小倉百人一首かるた部門事務局	実行委員会事務局
所在地	〒017-0813 大館市字金坂後6	〒010-0951 秋田市山王四丁目1-2
名 称	秋田県立大館鳳鳴高等学校内 第50回全国高等学校総合文化祭 小倉百人一首かるた部門代表委員 奈良 真澄	秋田県教育庁高校教育課 全国高等学校総合文化祭推進室内 第50回全国高等学校総合文化祭 秋田県実行委員会事務局
連絡先	TEL 0186-42-0002 080-5503-3549 FAX 0186-49-2044 E-mail karuta@e-akita.ed.jp	TEL 018-860-1433 E-mail kousoubun2026@pref.akita.lg.jp
その他	大会公式ウェブサイトにて情報を掲載しますので、定期的にご確認ください。 https://akita-soubun2026.pref.akita.lg.jp/	

緊急時の対応などについて（参加生徒・参加校の皆様へ）

I 大会参加に当たっての留意事項

1 健康（体調）管理に十分気をつけてください。

- ① 大会参加時のマスクの着用は、個人の判断に委ねます。ただし、感染防止対策としてマスクの着用が効果的な場面等や症状がある場合等においては、マスクの着用を推奨します。
- ② 感染症の接触感染を避けるため、屋外から室内へ入る時、トイレの後や食事の前後など、こまめに手を洗い、手指衛生に努めてください。
- ③ 他者に飛沫を飛ばさないよう、咳・くしゃみをする時は、ティッシュ・ハンカチや袖・肘の内側などを使って、口や鼻を押さえ、咳エチケットを行ってください。
- ④ 夏は高温多湿のため、「熱中症」「食中毒」が発生しやすい時期ですので、十分注意してください。
- ⑤ 医療機関での受診費用は実行委員会では負担できません。
なお、マイナンバーカードがない場合は、医療費全額が実費負担となる場合があります。

2 大会参加時のお願い

- ① 引率者は、感染症予防のため、最新の情報を確認の上、移動中や宿舎内等の大会会場外においても、適切な指導を行ってください。
【参考】文部科学省「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（2023.5.8～）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00029.html
- ② 引率者は、参加生徒の健康状態を把握しておいてください。※特にアレルギー、心臓疾患等の症状などまた、大会期間中は、朝食時等に参加生徒の健康観察を行ってください。
- ③ 体調不良（感染症の疑い等）がある場合は、直ちに引率者に相談の上、医療機関を受診し、適切な対応をとってください。
- ④ 大会期間中に医療機関を受診した場合は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から必ず報告してください。
- ⑤ 救護所に内服薬は置いていません。日頃服用している常備薬を、必ず持参してください。

3 貴重品・手荷物は自己管理してください。

4 自然災害に備えましょう。

- ① 注意報、警報等の気象情報については、テレビ、ラジオ、携帯電話等で早めに把握してください。
- ② 災害時の安否確認
地震などの大きな災害発生時に、被災地等への安否確認のため、下記のサービスが利用できます。
詳しくは各電話会社に確認してください。
○災害用伝言板サービス（携帯電話） 携帯電話会社各社から提供されています。
○災害用伝言ダイヤル「171」（一般電話、公衆電話、携帯電話）NTTから提供されています。
URL : <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171s/goriyou.html>

5 ツキノワグマに注意してください。

- クマに出会わない・鉢合わせを避ける
- もしもクマと出会ってしまったら

声や音で人の存在をアピールする。
ゆっくり後ずさりしてクマとの距離を取る。

背中を見せて走ってはいけません！

近くに建物や車があれば、その中に避難する。

障害物（電柱・塀・木）を挟むように後ずさりする。

- もしもクマに襲われそうになったら

顔と頭を守る（両手を首の後ろで組んで顔を地面に伏せる姿勢をとる）。

来県前に秋田県が公開している動画の視聴及び秋田県公式サイトからツキノワグマ情報を確認することをおすすめします。また、引率者の方は秋田県公式サイトに掲載されているクマダスに登録するなどして、秋田県や開催自治体が発信する情報をこまめにチェックしてください。

- ・ツキノワグマ出前講座動画（生態編） <https://www.youtube.com/watch?v=8bdPijwUBv4>
- ・ツキノワグマ出前講座動画（対策編） <https://www.youtube.com/watch?v=-u454veU0Tk>
- ・美の国あきたネット（秋田県公式サイト） <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/23295>

II 緊急時の情報収集

緊急時の大会開催については、大会公式ウェブサイトの「お知らせ」で情報を確認してください。

併せて大会公式SNS（インスタグラム）でも緊急時の情報発信を行います。

迅速な情報取得のため、事前にフォローをお願いいたします。



大会公式ウェブサイト



大会公式インスタグラム

III 開催計画変更時の対応

緊急時、当日の部門大会開催情報は随時更新されますので、大会公式ウェブサイトの「お知らせ」などにより、最新情報を入手してください。

当日の部門大会 開始時刻の繰り 下げの場合	宿舎又は自宅に いる場合	・部門大会開催情報が更新されるまでは、原則として、宿舎又は自宅で待機してください。 ・警報などが解除され、当日の開催を決定した時点で、大会公式ウェブサイト等に掲載しますので、確認してください。
	移動中の場合	原則として、宿舎又は自宅に戻ってください。その際、移動中の状況により、引率者が、戻るか会場に向かうかを判断してください。
	会場にいる場合	部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会終了時刻の繰り上げ が決定された場合		部門責任者の指示に従い、行動してください。
当日の部門大会が開催中止となった 場合		特に連絡のない限り、宿舎又は自宅で待機してください。開催会場は、原則として、開場しません。

IV 体調不良やけが人が発生した場合の対応

1 会場における救護

各会場には救護所を設置しています。体調不良やけがをした参加者等に対して応急処置を行います。
なお、医療機関での診療等が必要な場合は、医療機関を案内するほか、緊急を要する場合は、救急車の出動要請を行いますので、引率者は必ず同行してください。

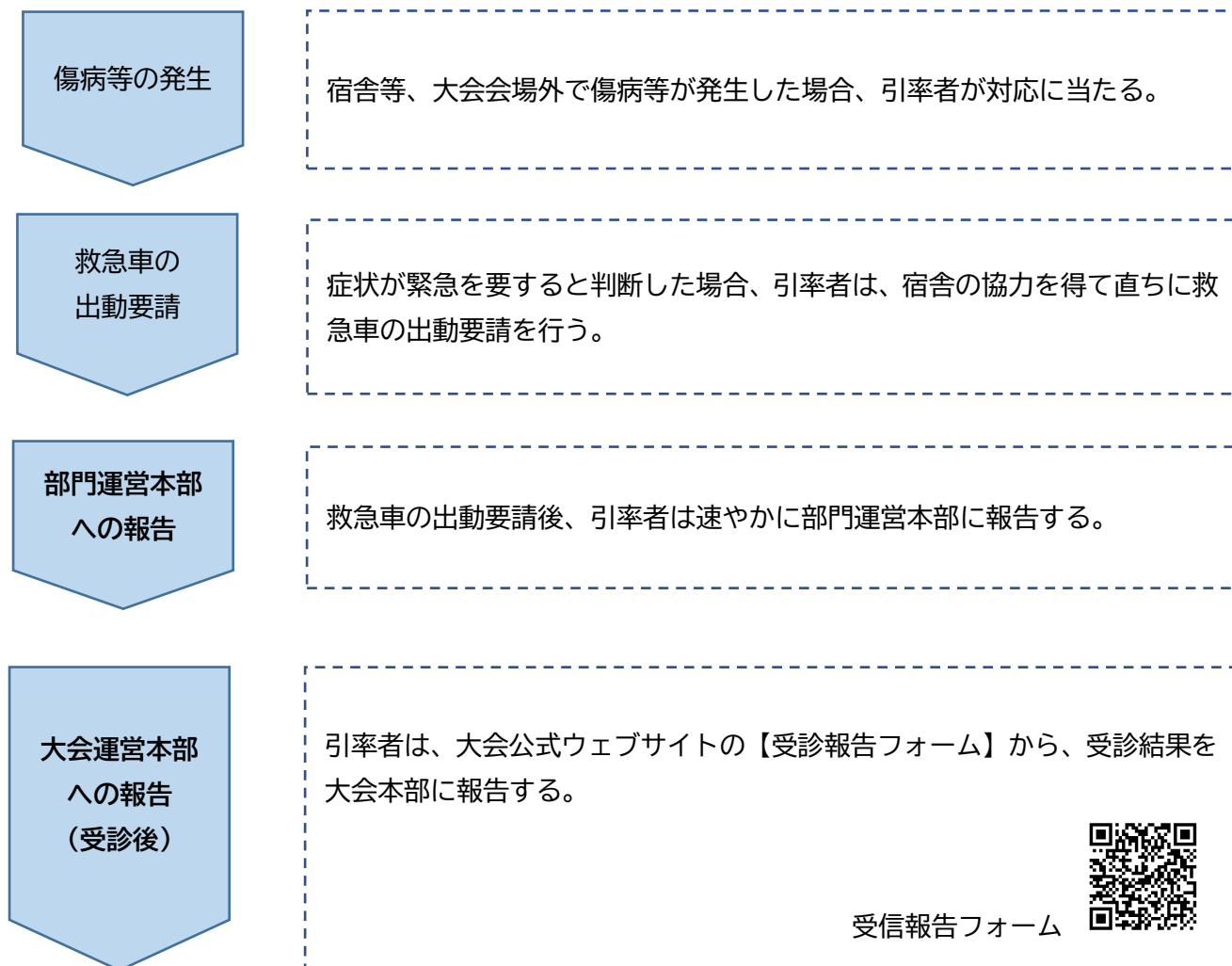
2 宿舎等での対応

宿舎等で傷病者が発生した場合、引率者は必要に応じ、救急車の出動要請や医療機関での受診等を行うようにしてください。いずれの場合も引率者は必ず同行してください。（次頁の「大会会場外における救護対応フローチャート」をご覧ください）

※軽度の傷病を除き、受診後は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から必ず報告してください。

3 大会会場外における救護対応フローチャート

① 緊急を要する場合



② 緊急を要しない場合

傷病等の発生

宿舎等、大会会場外で傷病等が発生した場合、引率者が対応に当たる。

救急車要請の判断

引率者は、救急車の出動要請を行うか判断する。

医療機関等の確認

救急車の出動要請は必要ないと判断した場合、引率者は、宿舎の協力を得て、医療機関等を確認する。実際に受診する際は、事前に医療機関に受診の可否を確認する。

大会運営本部への報告 (受診後)

引率者は、大会公式ウェブサイトの【受診報告フォーム】から、受診結果を大会運営本部に報告する。

受信報告フォーム



- 受診可能な医療機関等を探すには、「医療情報ネット（ナビイ）」で検索
<https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2300/initialize>

V 不審者、不審物への対応

不審者、不審物を発見した場合は、直ちに近くの運営スタッフにお知らせください。

自身の安全を第一に考えて行動し、不審者に対しては無理に立ち向かおうとせず、危険を感じた場合は大声で助けを呼んでください。

また、不審物には触れないようにお願いします。

VI 緊急連絡先（大会期間中）

小倉百人一首かるた部門運営本部

080-5503-3549

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）における 個人情報の取扱いについて（参加者の皆さんへ）

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）への参加申込書を提出された方の個人情報については、次のとおり取扱うことになりますので、御了承ください。

なお、この取扱いは、準備活動、練習、広報PR活動、開催日における運営等、関連行事のすべてが対象となります。

1 個人情報の内容

- (1) 参加者の氏名、学校名、学年、性別
- (2) 競技・審査結果
- (3) 参加者及び展示発表作品の写真、映像等

2 個人情報の利用目的

- (1) プログラム、部門作品集等への掲載
- (2) 実施要領、運営要領等への掲載
- (3) 展示キャプション等への掲載
- (4) 会場内アナウンス等
- (5) 大会公式ウェブサイト、大会公式SNS、記録集、記録DVD等記録関係資料への掲載
- (6) 報道機関等への提供（テレビ、ラジオ、ウェブサイト、新聞、雑誌等に写真や映像が使用されることがあります。）
- (7) 総文祭後催県、地方公共団体等への提供
- (8) WEB開催及びオンライン配信実施時の放映（一部を変更して用いることがあります。）

3 個人情報の適正管理

取得した個人情報を前記に掲げる利用目的以外に使用することはありません。ただし、緊急の場合、医療機関等との間で個人情報を提供又は収集することがあります。

4 その他

- (1) 演奏、演技、展示、競技等の様子について、実行委員会事務局の許可を得た事業者が撮影を行うことがあります。
- (2) 個人情報の取扱いについて御不明な点があれば、実行委員会事務局にお問い合わせください。

<問合せ先>

第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会事務局

（秋田県教育庁高校教育課全国高等学校総合文化祭推進室内）

TEL：018-860-1433 E-mail：kousoubun2026@pref.akita.lg.jp